『おくのほそ道』ワークショップ

ワークショップ方式による発表

『おくのほそ道』ジグソー学習の中に、今回はワークショップ方式による発表学習を組み入れました。学習後に生徒に書いてもらったアンケートには、ワークショップ方式のよさや今までの発表学習との違いなどについて次のような記述がありました。

○ やりやすくてよかった。
○ 一人一人の役割があるのでいいと思う。
○ わかりやすくみんなが楽しんでできるのでいいと思う。
○ だらだらと長く話すよりも短時間で相手にもよく伝わると思う。
○ 新感覚のやりがいのあるものだった。
○ みんなが発表に加わるので、さぼる人などがいなくてとてもよかった。自分がわからないところを質問でき、それに丁寧に答えてくれるのでとても関心がわく。
○ 「店員とお客」というのがよかった。全員が何かをしているというのが今までと全然違った。
○ 全員が参加できてとてもよかった。自分たちで質問して解決できるところがよかった。
○ 人前で発表するわけではないため緊張せずにできるので、こちらの方が楽しくできる。
○ 今までは人前で話すのが苦手という人が多くて、質問できなかった人が多かったが、多数の人が質問していたし、それに答える人も答えやすくてよかった。
○ 短時間で全部の内容を知ることができるからとてもいいと思う。
○ 資料のわかりやすさや一人一人の理解が必要になってくると思う。説明がかたくるしくならずに、質問も気軽にできるところがよい。
○ わかりやすいと思う。なぜなら、勉強しているという感じがあまりせず、知りたいことだけ質問できるからだ。
○ 「自分が調べたいもの」を追究できたからよかった。
○ やったことがないので不安だったが、やっているうちに楽しくなった。
○ 一つのことを中心に調べたりするのでとてもやりやすかったし、楽しかった。
○ 今までの発表方法だと全員の前で発表しなくてはならなくて恥ずかしいので言いたいことがきちんと言えなかったりしたけれど、この方法だと落ち着いて発表できた。
○ 今までのはやる人とやらない人がはっきりしていたが、ワークショップでは、やらない人が出現しなかったところがよかった。
○ わからないところがよく理解できる。
○ いろいろな情報が簡単にわかった。積極的にできた。
○ 自分の知りたいことがすぐにまとまってかえってくるので、とても勉強になった。
○ 少人数ずつだから話しやすいし、質問しやすい。
○ みんながちゃんとやらなければならないことから、この発表方法はやり続けていきたい。
○ とてもおもしろい。ぜひまたやってみたい。
○ わかりやすく覚えられた。
○ 今までより勉強になったし、わかりやすかった。
○ ひまな人がいなくなるし、客になっているときも知りたいことを調べられるので、今までよりはすごくいい方法だと思う。
○ 本格的でやる気が出たのでまたやってみたい。
○ 自分の調べたいことがそのグループのためになることだったので、やりがいがあった。
○ 最初はうまくいくかどうか不安だったけれど、実際にやってみると意外におもしろくて思ったよりも能率がよくて情報が多いのでよかった。
○ ただ授業で習うよりわかりやすかった。
○ とても頭の中に残りやすく、みんながどのように調べたか見たことによってわかりやすかったのでよかった。
○ 必ず違うグループに行くので、抜けたりわからなかったということがない。実際にグループで調べたことを自分で見ることができたのでよかった。グループごとに分担されているのでわかりやすかった。
○ 自分自身が必ず調べたりしなくてはならないので、しっかり活動できてよかったと思う。